

社会資本整備総合整備計画

平成27年 3月23日

計画の名称	下水道の強化による安心して生活できるまちづくり（防災・安全）		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	倉敷市, 早島町
計画の目標	下水道施設について継続的に安全性を向上することにより、将来にわたり水環境を保全するとともに市民の安心した生活を支える。		

計画の成果目標（定量的指標）	①管きよの長寿命化ができた区間を0kmから26kmへ向上させる。 ②下水処理場の長寿命化計画策定率を0%から100%へ向上させる。 ③下水処理場・ポンプ場の長寿命化対策完了済みか所を0か所から9か所へ向上させる。 ④合流式下水道改善率を22%から100%へ向上させる。 ⑤民間設置型の雨水貯留施設の設置及び浄化槽から雨水貯留施設への改造を行う基数を260基から460基へ向上させる。		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)							
①管きよの長寿命化ができた区間 長寿命化計画区間のうち、長寿命化が行われている区間延長(km)	0km	12km	26km							
②下水処理場の長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの下水処理場（箇所）／長寿命化計画策定すべき下水処理場（箇所）	0%	100%	100%							
③下水処理場・ポンプ場の長寿命化対策完了済みか所数 長寿命化計画か所のうち、長寿命化対策完了済みか所数（箇所）	0か所	7か所	9か所							
④合流式下水道改善率 合流式下水道改善済面積（ha）／合流区域面積（ha）	22%	100%	100%							
⑤民間設置型の雨水貯留施設の設置基数 民間設置型の雨水貯留施設の設置設置及び浄化槽から雨水貯留施設への改造を行う基数（基）	260基	380基	460基							
全体事業費	合計 (A+B+C)	6,919	A	6,906	B	13	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

交付対象事業													全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）							
											H23	H24	H25	H26	H27			
A1-1-8	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	倉敷処理分区（長寿命化）	L=20km	倉敷市						1,721	策定済	長寿命化
A1-1-9	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	倉敷処理分区（合流式下水道改善事業）	貯留管 □15m×4m L=24m	倉敷市						222	策定済	合流改善
A1-1-10	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	水島下水処理場	汚泥脱水機870kg-DS/hr, 雨水ポンプ 360m3/分, 汚 泥掻寄機, 散気装置 等	倉敷市						726	策定済	長寿命化
A1-1-11	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	水島下水処理場（合流式下水道改善事業）	貯留槽V=8,500m3	倉敷市						95	策定済	合流改善
A1-1-12	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	児島下水処理場	自動除塵機, 計装設備, 汚 泥消化施設 等	倉敷市						334	策定済	長寿命化
A1-1-13	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	児島下水処理場（合流式下水道改善事業）	貯留槽V=3,440m3	倉敷市						18	策定済	合流改善
A1-1-14	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	玉島下水処理場	用水設備, 汚泥脱水機 400kg-DS/hr汚泥濃縮施 設, 送排水ポンプ 等	倉敷市						1,607	策定済	長寿命化
A1-1-15	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	倉敷雨水貯留センター(合流式下水道改善事業)	消毒施設	倉敷市						8	策定済	合流改善
A1-1-16	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	倉敷雨水貯留センター	計装設備, 管理棟建築設備	倉敷市						240	策定済	長寿命化
A1-1-17	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	改築	倉敷中第1ポンプ場	屋上防水, 自動除塵機	倉敷市						27	策定済	長寿命化
A1-1-18	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	改築	倉敷中第2ポンプ場	自動除塵機	倉敷市						13	策定済	長寿命化
A1-1-21	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	改築	吉岡第2ポンプ場	沈砂池防食 等	倉敷市						77	策定済	長寿命化
A1-1-23	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	下の町ポンプ場	受変電設備, ゲート設備, 雨水ポンプ 132m3/分	倉敷市						443	策定済	長寿命化

A1-1-24	(参考様式2) 下水道	一般	倉敷市	直接	—	雨水	改築	阿津ポンプ場	沈砂池設備, 受変電設備, 雨水ポンプ 168~336m3/ 分, 非常用電源 等	倉敷市							528	策定済	長寿命化
A1-1-27	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	調査・設計	長寿命化対策	倉敷市							104	策定済	長寿命化
A1-1-28	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水・合流	改築	調査・設計 L=20km	長寿命化対策	倉敷市							215	策定済	長寿命化
A1-1-29	下水道	一般	倉敷市	間接	民間	雨水	補助金	新世代下水道支援事業制度 水環境再生型	N=100基	倉敷市							250	策定済	
A1-1-30	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	児島処理区 (長寿命化)	L=0.5km	倉敷市							74	策定済	長寿命化
A1-1-31	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	調査・設計	合流式下水道改善事業	倉敷市							5	策定済	合流改善
小計 (下水道事業)																	6,906		

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
										H23	H24	H25	H26	H27					
B-1-1	公園	一般	倉敷市	直接	—	改築	船倉公園 (街区公園)	公園事業 (0.16ha)	倉敷市								13	—	
合計																	13		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
B-1-1	吐口近傍において滞水池を設置可能な個所は当公園しかなく、公園内において合流改善事業 (A1-1-17) を実施することにより、降雨時の放流回数の削減を行うことで効率的な交流改善を図る。また、放流先河川の水質向上と併せ、公園を整備することにより、市民へ水と緑にあふれるやすらぎの空間を提供するとともに、事業内容掲載看板等を設置することにより事業の認知度の向上を図る。																

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
										H23	H24	H25	H26	H27				
合計																	0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

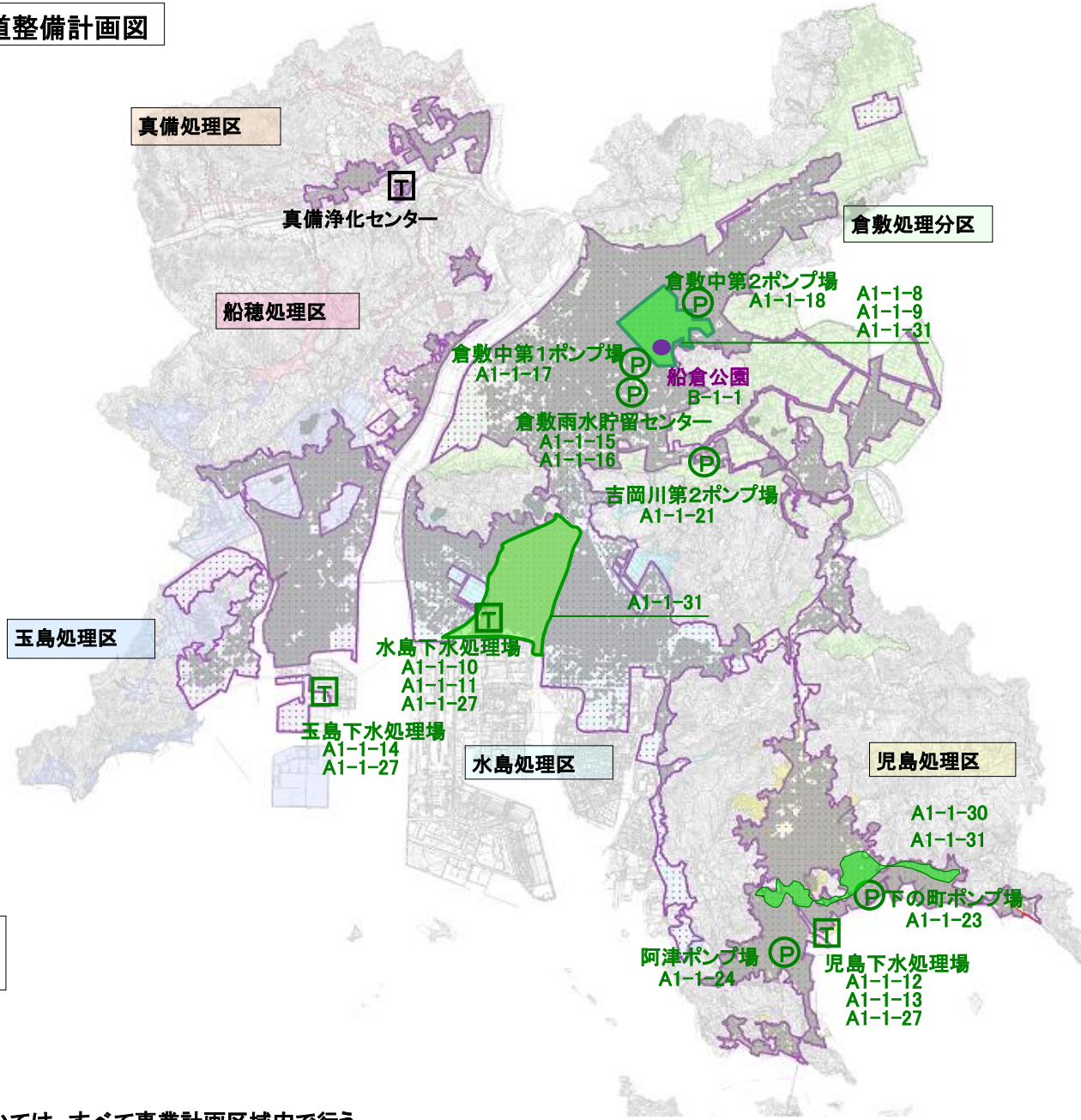
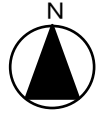
その他関連する事業																		
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
										H23	H24	H25	H26	H27				
A'	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	倉敷処理分区	汚水管 φ200~600 L=71km	倉敷市							10,199	美しい瀬戸内海を 未来へつなぐ
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	水島処理区	汚水管 φ200~400 L=37km	倉敷市							4,642	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	児島処理区	汚水管 φ200 L=4km	倉敷市							1,079	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	玉島処理区	汚水管 φ200~400 L=39km	倉敷市							5,341	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	船穂処理区	汚水管 φ150 L=7km	倉敷市							666	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	真備処理区	汚水管 φ150 L=5km	倉敷市							455	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	増設	真備浄化センター	場内整備 (植栽), 汚泥処理施設 200kg-DS/hr	倉敷市							64	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	増設	倉敷北第3ポンプ場	場内配管	倉敷市							32	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	吉岡川第2ポンプ場	非常用発電機	倉敷市							150	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	塩生ポンプ場	汚水ポンプ 2.1m3/分	倉敷市							104	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	阿賀崎第1ポンプ場	汚水ポンプ 2.7m3/分	倉敷市							71	
下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	調査・設計	汚水管 φ150~600 L=222km	倉敷市							922		

A'	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	新設	児島下水処理場	汚泥濃縮施設 消化ガス発電施設 等	倉敷市							208	美しい瀬戸内海を 未来へつなぐ	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	新設	調査・設計	汚泥処理施設 等	倉敷市							19		
	下水道	一般	早島町	直接	—	汚水	新設	早島処理区	汚水管 φ200mm L=62.6m 汚水樹 φ200mm N=25箇所	早島町							16		
	下水道	一般	早島町	直接	—	汚水	新設	調査・設計	早島町汚水処理基本構想 策定A=669ha	早島町							1		
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	改築	倉敷処理分区（地震対策）	L=3km	倉敷市								140	下水道で防災力が 向上する安全なま ちづくり（防災・ 安全）
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	水島処理区（地震対策）	L=14km	倉敷市								2,629	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	児島処理区（地震対策）	L=4km	倉敷市								498	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	改築	玉島処理区（地震対策）	L=7km	倉敷市								375	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水・合流	改築	調査・設計（地震対策）	地震 L=28km	倉敷市								201	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	水島下水処理場	ポンプ設備、汚泥管理棟 耐震化 等	倉敷市								204	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	玉島下水処理場	管理棟耐震化 等	倉敷市								88	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	水セ	改築	調査・設計（地震対策）	終末処理場 3か所	倉敷市								114	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	合流	改築	倉敷雨水貯留センター	管理棟耐震化	倉敷市								43	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	倉敷北第3ポンプ場	非常用電源	倉敷市								88	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	倉敷東第4ポンプ場	非常用電源	倉敷市								63	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	改築	水島東ポンプ場	耐水化	倉敷市								30	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	塩生ポンプ場	非常用電源	倉敷市								42	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	雨水	改築	阿津ポンプ場	ポンプ設備、ゲート設備 等	倉敷市								227	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	柏島ポンプ場	非常用電源	倉敷市								55	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	阿賀崎第1ポンプ場	非常用電源	倉敷市								42	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水・合流	改築	調査・設計（地震対策）	ポンプ場 10か所	倉敷市								41	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水・合流	新設	下水道地震対策緊急整備事業	マンホール下部工14か所	倉敷市								125	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水・合流・水セ	新・改築	下水道総合地震対策事業	計画策定	倉敷市								13	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水・合流	新設	減災対策	オーバーフロー管、仮設 ポンプ等	倉敷市								77	
下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水・合流	新設	調査・設計（地震対策）	減災対策	倉敷市								8		
下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	松江ポンプ場	非常用電源	倉敷市								50		
下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水	新設	下津井ポンプ場	非常用電源	倉敷市								50		
C'	施設整備	一般	倉敷市	直接			計測・学習施設	環境施設再整備事業	環境監視センター移転及 び環境学習施設整備	倉敷市							307	美しい瀬戸内海を未来 へつなぐ	
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水管新設	倉敷処理分区	汚水管 φ200 L=3km	倉敷市								425		
	下水道	一般	倉敷市	直接	—	汚水管新設	水島処理分区	汚水管 φ200 L=3km	倉敷市								313		

A'	29,172	B'		C'	1,045	効果促進事業費の割合 (C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	2.8%
----	--------	----	--	----	-------	---	------

計画の名称	下水道の強化による安心して生活できるまちづくり (防災・安全)		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	倉敷市

### 倉敷市下水道整備計画図



**凡例**

- 事業計画区域
- 下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
- 合流改善区域、長寿命化計画区域
- 既整備区域
- P ポンプ場
- T 下水処理場

**整備予定箇所の色分**

- 新設 (赤)
- 増設 (青)
- 改築 (緑)



市域全域  
A1-1-28  
A1-1-29

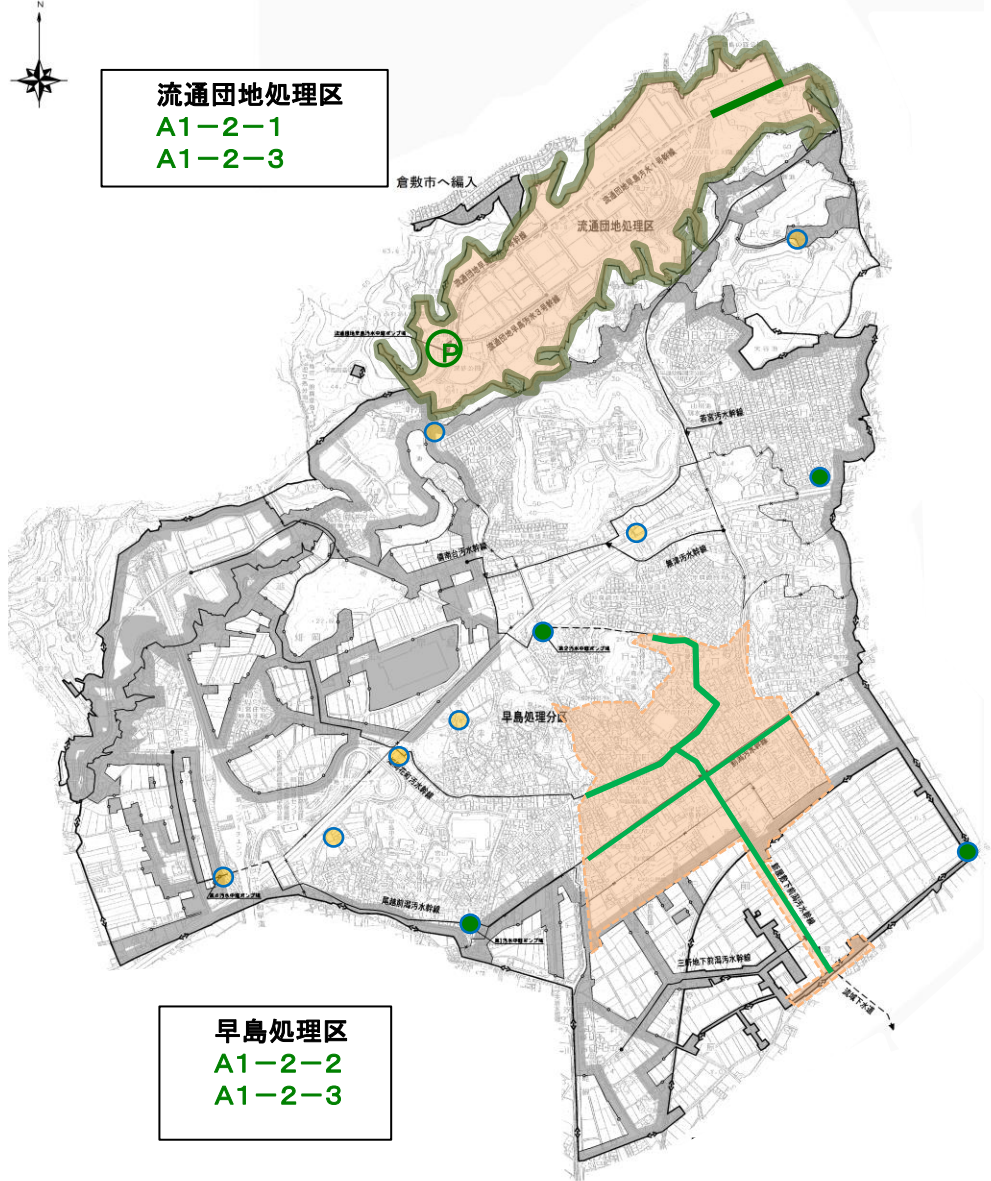
※整備については、すべて事業計画区域内で行う。

(参考図面)

計画の名称	下水道の強化による安心して生活できるまちづくり (防災・安全)		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	早島町









**流通団地処理区**  
A1-2-1  
A1-2-3






**早島処理区**  
A1-2-2  
A1-2-3

**凡例**

-  中継ポンプ長寿命化
-  管路長寿命化
-  マンホールポンプ長寿命化
-  長寿命化対策
-  早島処理区事業計画区域
-  流通団地処理区事業計画区域

**整備予定箇所の色分**

-  新設(赤)
-  増設(青)
-  改築(緑)



※整備については、すべて事業計画区域内で行う。

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(防災・安全交付金)

計画の名称: 下水道の強化による安心して生活できるまちづくり(防災・安全)

事業主体名: 倉敷市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
<b>①個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合</b>	
1) 都道府県構想(クリーンライフ100構想)に適合している。	○
2) これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検(4つの点検)」の実施結果を反映している。	○
<b>②地域の課題への対応</b>	
1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
2) 下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
<b>③目標と事業内容の整合性等</b>	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	—
<b>④事業の効果</b>	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 計画の実現可能性	
<b>⑤円滑な事業執行の環境</b>	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画および実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。	○
3) 計画および実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。	○

(○は適、×は不適、—は該当なし)

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(防災・安全交付金)

計画の名称: 下水道の強化による安心して生活できるまちづくり(防災・安全)

事業主体名: 早島町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
<b>①個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合</b>	
1) 都道府県構想(クリーンライフ100構想)に適合している。	○
2) これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検(4つの点検)」の実施結果を反映している。	○
<b>②地域の課題への対応</b>	
1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
2) 下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
<b>③目標と事業内容の整合性等</b>	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	—
<b>④事業の効果</b>	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 計画の実現可能性	
<b>⑤円滑な事業執行の環境</b>	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画および実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。	○
3) 計画および実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。	○

(○は適、×は不適、—は該当なし)